



朝日の風

令和4年11月15日
朝日小学校 No. 14

3年生 防火教室

10月25日(火)に3年生は、衣浦東部消防署の方を講師に迎えて、防火教室を行いました。

まず始めに、天ぷら油の火災実験を見ました。火の付いた天ぷら油に水をかけて消火しようとすると、大きな火柱が上がりびっくりしました。消防署の方からは、お家の人にも危険なことを伝えてほしいとお願いされました。

次に消火器を使った消火訓練です、毎日目している消火器の使い方を教えていただきました。最後は、煙の充満したテントの中で煙体験をして、前が見えない怖さを感じました。どちらの体験も初めて体験する子が多く、貴重な経験になりました。

これから火事が増える時期になります。消火器の使い方を習いましたが、使うことのないよう火の取り扱いに注意したいです。



4~6年生 福祉実践教室



11月8日(火)に福祉実践教室を行い、4年生は手話、5年生は車いす、6年生は点字を体験しました。

講師の先生方に、それぞれの体験内容について、使い方ややり方を教えていただき挑戦しました。手話ではあいさつができるように練習しました。車いすの操作では、段差の大変さが分かりました。点字では自分の名前を打ちました。

どの体験も貴重な経験でしたが、それ以上に身体障害者の方との関わり方や声の掛け方、接し方について、具体的にお話いただいたことが心に残りました。

【子どもの感想】

「目が見えないからかわいそうということではなくて、同じ人として人が困っているから助けるという考え方が障害者の方のためになると思いました。」(6年女子)

